

山陽新聞 制作・入稿ガイド

N-PDF対応

2022年10月

INDEX

広告概要

原稿サイズ	1
原稿締め切り時間	2

データの仕様

	2
--	---

原稿制作について

基本的な注意事項	3、4
画像処理	5、6
最終チェック	7

入稿方法

	7、8
--	-----

広告原稿データ入稿票

お問い合わせ先

山陽新聞社 営業局 広告本部 広告内務部

Tel 086-803-8016 Fax 086-803-8116 Mail sykids@sanyonews.jp

広告概要—原稿サイズ

記事下広告原稿サイズ

縦サイズ		横サイズ	
段数	mm	割り	mm
1	31	1/1	380
2	66	1/2	189
3	100	1/3	126
4	134	1/4	94
5	168	1/5	76
6	202	1/6	63
7	236	1/8	47
8	270	1/12	31
9	304	1/24	15
10	338	二連版	782
11	372		
12	406		
13	440		
14	474		
15	508		

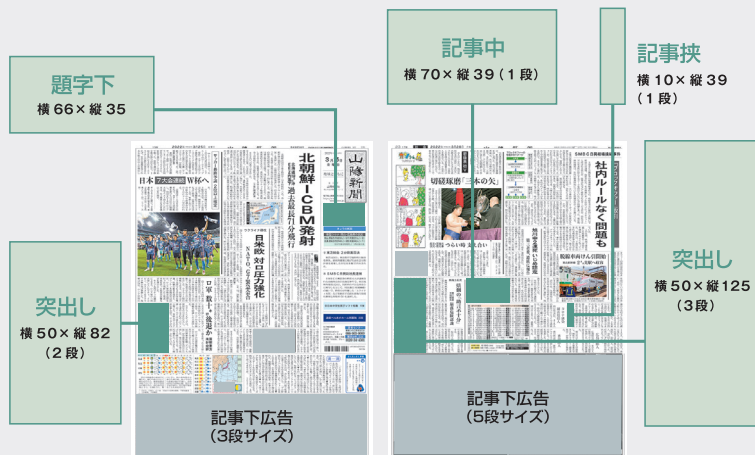
雑報広告サイズ

種別	サイズ (横×縦) mm	
	12段組面	15段組面
記事中	70×39	70×31
突出し	35×82	35×66
	50×82	52.5×66
	70×82	70×66
	50×125	52.5×100
	70×125	70×100
記事挟	10×39	10×31
題字下(1面)	66×35	

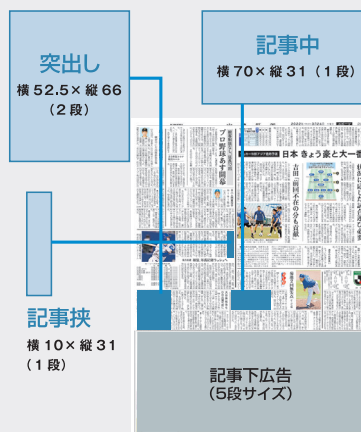
※雑報広告は掲載面によってサイズが異なります

雑報広告サイズ 一覧 サイズ (mm)

●12段組面



●15段組面



●N-SIZEでの入稿について

- ・日本新聞協会が推奨する「N-SIZE」での入稿も可能です。
- ・「N-SIZE」で制作・入稿された原稿は、弊社広告サイズに合わせて縦横比を維持せず拡大、縮小するケースがあります。その場合に生じたトラブルについては弊社では責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・商品名を「原寸大」で紹介した広告や、二次元コードなどが入る原稿については、弊社が定めた入稿サイズでの制作をお勧めします。
- ・入稿時には、「N-SIZE」原稿である旨を明示してください。

広告概要—原稿締め切り時間

入稿日（土日・祝休日を除く）		入稿時間	念校ゲラ枚数
モノクロ	掲載日前日	午前11時	1枚
カラー	掲載日の2日前	午前11時	1枚
単色	掲載日の2日前	午前11時	1枚

- ・原稿入稿時間は、本社広告内務部到着時間です。
- ・入稿日が、土日・祝休日に重なった場合は直前の平日が入稿日になります。
- ・ご不幸広告・ご会葬お礼広告、臨時目的ものは別扱いになります。

データの仕様

●入稿形式

原則としてオンライン入稿。

メール入稿や、CD-R、USBメモリなどによるメディア入稿も可能ですが、事前にご連絡ください。

●推奨制作環境

- ・Mac OS X (Mac OS9・Windowsは使用不可) ※日本広告業協会に準じる。
アプリケーションのバージョンに合わせ、それぞれ推奨されるOSを使用してください。
- ・Adobe Illustrator CS2 以上
- ・Adobe Photoshop CS2 以上
- ・Adobe Acrobat Pro 9 以上

●ファイル形式

対応する原稿データの規格は、N-PDFのみです。

広告原稿の作成方法は、(一社)日本広告業協会のN-PDF用「新聞広告デジタル制作ガイド」に準拠します。下記をご覧くださいまして制作をお願いします。

N-PDF用「新聞広告デジタル制作ガイド」
https://www.jaaa.ne.jp/2012/06/n_pdf/

N-PDF 制作ガイド

検索



●データ容量

400MB以下 ※(一社)日本広告業協会のN-PDF用「新聞広告デジタル制作ガイド」に準拠

原稿制作ついて—基本的な注意事項



原稿制作ついてー基本的な注意事項

詳細① アートボードサイズ

アートボードサイズを規定の原稿サイズに設定してください。
ドキュメント設定から「裁ち落とし」を天地左右0mmに設定してください。

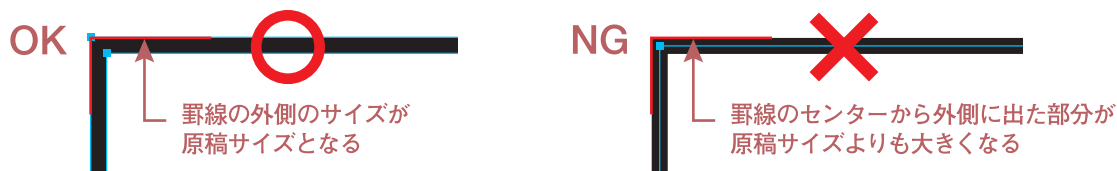
詳細② オーバープリント

オーバープリントは、基本設定しないでください。
弊社広告システムでは、墨100%以外、オーバープリントに対応しておりません。特に白、CMYKオブジェクトにオーバープリントの設定がされていると、トラブルの要因となります。

詳細③ 広告罫

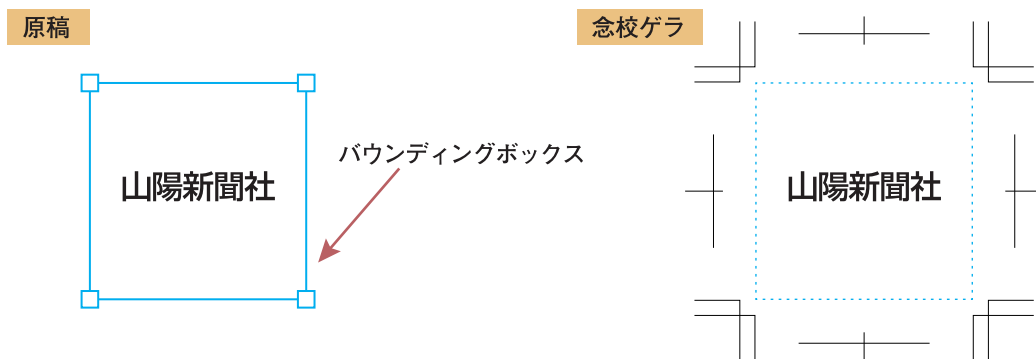
● 広告罫がある原稿について

必ずアウトライン化された罫の太さの外側を原稿サイズとしてください。



● 広告罫がない原稿について

バウンディングボックスを広告領域とみなします。広告領域を透明罫で囲んでください。
広告罫の無いデータについては広告内務部までご連絡ください。
さらに念校ゲラ(合わせゲラ)に「トンボ」を表示し、広告領域を明記してください。



詳細④ モノクロ原稿で、効果を使用する際の注意

ドロップシャドウやぼかし、透明などの効果を使用した際、そのままPDF書き出しをするとプリフライトチェックにおいて「黒以外のオブジェクトが使用されている」というエラーが検出されます。(効果で使用されているK版がCMYKカラーのKと認識されるため。) 入稿データ作成時に、下記のように対処してください。

- ① 効果を選択
- ② [オブジェクト]メニューから[アピアランスを分割]
- ③ [オブジェクト]メニューから[透明部分の分割・統合]でプリセット[高解像度]を選択し分割・統合
- ④ 分割された画像を選択し、グレースケールに変換

●解像度・スクリーン線数・スクリーン角度

弊社は次のスクリーン線数及びスクリーン角度を使用しています。
適正な画像解像度は、スクリーン線数×2です。

網点線数	モノクロ	140線(line/inch)
	カラー	200線(line/inch)
	単色	200線(line/inch)

スクリーン角度	モノクロ	カラー			
	K	C	M	Y	K
	45°	75°	45°	0°	15°

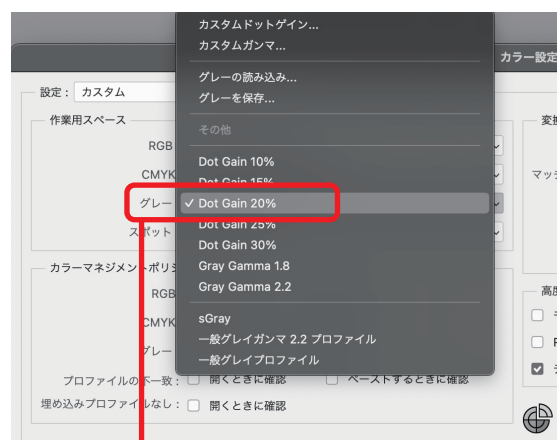
●12時を基準に時計回り

●TAC値やUCRの設定

新聞印刷は、商業印刷に比べインキの粘度は低く、また、インキを吸いやすい用紙を使用し、乾燥装置の無い輪転機で印刷します。そのため一般商業印刷に比べインキの使用量を制限した画像に調整しておかないと、インキ余りのベタついた印刷になります。結果、正確な色の再現ができないばかりか、転写や裏抜けの大きな要因になります。Photoshopに次のような設定をしておくで写真の調整が易くなります。

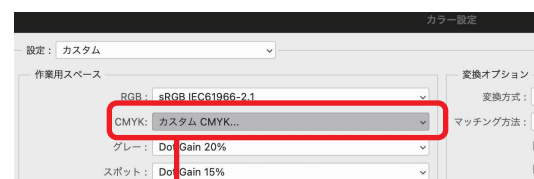
Photoshopのメニュー「カラー設定」から次の手順で進みます。

■モノクロ写真

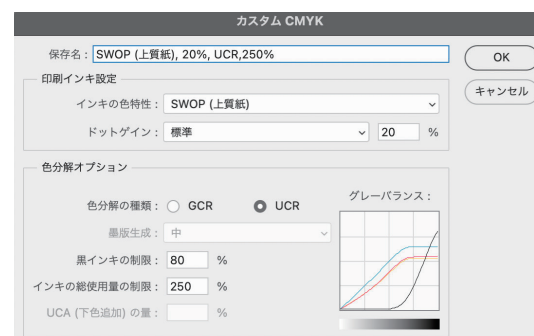


「作業用スペース」の「グレー」から「Dot Gain20%」を選択。

■カラー写真



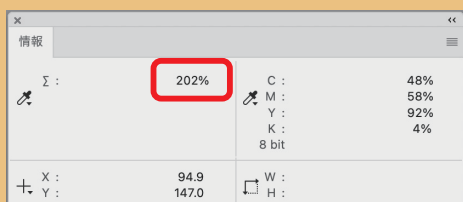
①「作業用スペース」の「CMYK」から「カスタムCMYK」を選択。



②印刷インキ設定と色分解のオプションを上図のように設定してOK。

③RGB画像を上記の設定で調整後、CMYKに変換すると、適正なUCRとTAC値に変換されます。

TAC値の最終確認は「情報ウインドウ」でシャドウ部の測定をしてください。



●UCRについて

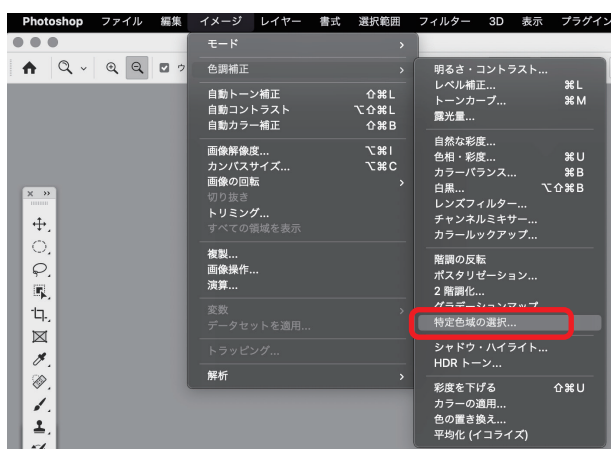
250%以下に調整。

できるだけ230%程度に控えてください。

●UCRの調整

UCRの確認でインキ量が規定をオーバーしている場合の修正方法を説明いたします。この方法はあくまでUCRの点検時の緊急修正方法であって、通常作業では画像の変換時に正確なインキ量を設定するよう心掛けてください。

①メニューから「特定色域の選択」を選択。



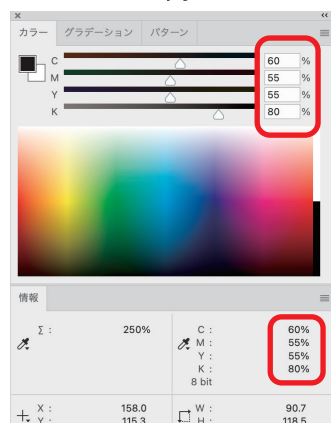
②カラー「ブラック系」を選択。



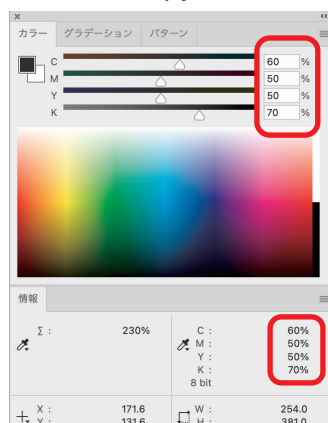
修正画像のシャドウ部にスポイドをセットし、CMYKのスライダーを左に移動しながら適量のインキ量になるよう調整します。

調整中は情報ボックスでCMYKの網点の%を確認しながら作業します。

UCR250%の例



UCR230%の例



UCR

	250%	230%
C	60	60
M	55	50
Y	55	50
K	80	70

●最終チェックリスト

- ☐ 原稿サイズ、アートボードサイズは正しいか。
- ☐ フォントは全てアウトライン化しているか。
- ☐ 孤立点、ガイド、トンボなどの不要データは削除しているか。
- ☐ 画像モードは必要に応じて CMYK、グレースケールに正しく設定されているか。
RGB、特色は使用していないか。
- ☐ UCR値は250%以下(できれば230%まで)になっているか。
- ☐ 画像は全て正しく埋め込まれているか。
- ☐ 画像は適切にトリミングしているか。
- ☐ オーバープリントは設定されていないか。

以上を確認したのち、(一社)日本広告業協会のN-PDF用「新聞広告デジタル制作ガイド」に沿ってPDFを書き出してください。

●プリフライトチェック

作成されたPDF/X-1aが、入稿規定どおりかチェックします。

(一社)日本広告業協会のN-PDF用「新聞広告デジタル制作ガイド」に沿って、プリフライトチェックを行ってください。プリフライトチェックを行うにはAdobe Acrobat Pro 9以上の環境が必要です。

N-PDF用「新聞広告デジタル制作ガイド」

https://www.jaaa.ne.jp/2012/06/n_pdf/

N-PDF 制作ガイド

検索

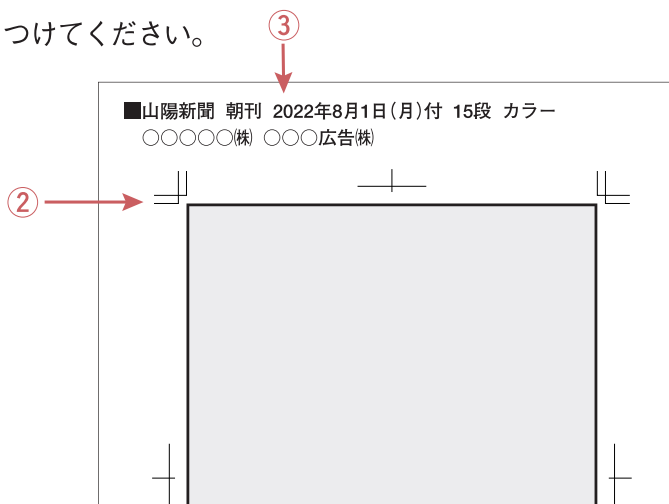


入稿方法

●念校ゲラ(PDF)の制作について

入稿時に、下記のように制作した念校ゲラをつけてください。

- ① アートボードを原稿サイズより大きく設定してください
- ② トンボを表示してください
- ③ 下記を原稿外に記載してください
 - 1) 刊別(CPは版名も)
 - 2) 掲載日
 - 3) 原稿サイズ
 - 4) 色種別
 - 5) 広告主名
 - 6) 広告会社名



入稿方法

●入稿形式

原則としてオンライン入稿。

メール入稿やCD-R、USBメモリなどによるメディア入稿も可能ですが、事前にご連絡ください。

●オンライン入稿以外でのフォルダ名、ファイル名のつけかた

下記を参考に、フォルダ名、ファイル名をつけてください。

20220801○○○○○15D1W

① ② ③

①掲載日
掲載日未定の場合は入稿日。
《例》2022年8月1日→20220801

②広告主名
広告主名が長い場合は、判別できる程度に簡略化してください。

③原稿サイズ
《例》2段1/4→2D4W
60mm×60mm→60M60M

《サイズの略し方》
D=段 W=割 M=ミリ

●オンライン入稿後のメール送付、及びメール入稿について

下記の通りメールを送付ください。

【 件 名 】 掲載日・広告主名・原稿サイズ を記載

【 本 文 】 添付データ内容・送信者様のご連絡先 を明記

【添付データ】 ①入稿データ(オンライン入稿の場合は不要)

②念校ゲラPDF

③広告原稿データ入稿票

データ名に掲載日・広告主名・原稿サイズを明記してください。

メール入稿の場合、入稿データ・念校ゲラPDFがわかりやすいようにフォルダ管理してください。

メール送信後、確認のため必ずお電話にてご連絡ください。

送付先▶山陽新聞社 営業局 広告本部 広告内務部

Mail. sykids@sanyonews.jp Tel. 086-803-8016

※ファイル転送サービス(GigaFile便やfirestorageなど)によるデータの圧縮は推奨しておりません。
やむなく利用される場合、ダウンロードパスワードは設定しないでください。

広告原稿データ入稿票

掲 載 日	月 日 ()	刊 別	☐ 朝刊 ☐ CP()版 ☐ 別刷り ☐ その他	
広 告 主			サ イ ズ	
ファイル名				
種 別	☐ 記事下 ☐ 突出し	☐ 題字下 ☐ 逆L	☐ 記事中 ☐ その他	☐ 記事挟
モ ー ド	☐ モノクロ	☐ カラー	☐ 単色	
入稿方法	☐ オンライン ☐ メール ☐ CD-R ☐ USBメモリ ☐ その他()			
使用OSのバージョン	Macintosh OS Ver.			
アプリケーション	☐ Illustrator Ver.		☐ Photoshop Ver.	
ハーフトーンスクリーン	☐ 設定有り		☐ 設定無し	
広 告 野 (新聞野ではありません)	☐ 有り		☐ 無し(バウンディングボックス必要)	
広告会社名			制作会社名	
TEL			TEL	
御担当者名			御担当者名	
TEL			TEL	
備 考				

最終チェック項目

原稿入稿の前に下記の最終確認をお願いいたします。

- ☐N-PDF形式で保存されているか。
- ☐プリフライトチェックは行ったか。
- ☐ウイルスチェックは行ったか。
- ☐フォルダ、メディアに不要なファイルは入っていないか。(メール入稿及びメディア入稿の場合)
- ☐念校ゲラ(PDF)に刊別、掲載日、原稿サイズ、色種別、広告主名、広告会社名の記載漏れは無い。
- ☐「広告原稿データ入稿票」を添付したか。